



時習 2023

嬉野市立嬉野小学校

学校だより

文責 武藤 敏

令和5年 9月8日 (No.6)

【学校教育目標】

「やる気」・「笑顔」・「元気」未来をつくる嬉野っ子の育成

6年生「性に関する指導支援授業」

9月5日(火)の3校時、6年生を対象に「佐賀県DV対策センター」所長菖蒲庸子先生を招いて、講演を行っていただきました。子ども達には聞き慣れない「DV対策とは？」という点から話をいただきました。6年生という発達段階を改めて考えてもらうために、「男の子と女の子」の体の構造の違いやプライベートゾーンについても丁寧に説明をしていただきました。(6年2組はリモートでの参加になりました。)

また、友達関係についても、仲が良いから常に一緒にいることが当たり前ではない。時には一人で過ごしたいこともあるので、友達が傷つかない程度にきちんとはっきり伝えることが大切であることやSNSを通じたトラブルが身近に起こっていることなど、子ども達を取り巻く環境について具体例をあげてお話をさせていただきました。

危険を察知できる知識を身につけて、自分の身は自分で守ることができるように成長してほしいと思います。



文化芸術による子ども育成推進事業(オーケストラ公演)

9月6日(水)午後、嬉野小学校に「日本センチュリー交響楽団」がやってきました。7月のワークショップでは、リズムのとり方や演奏時のマナーについて説明があったので、子ども達もスムーズに参加できました。

総勢59名の楽団員の方々が大型バス2台に乗って嬉野小学校に来ていただきました。

この公演は、「文化庁」の事業で、小中学校に文化芸術団体や個人、芸術家を派遣し、子ども達に対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施する事業です。子ども達の豊かな創造力・想像力や思考力、コミュニケーション能力を養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的にしています。

公演では、子ども達にも馴染みのある楽器から、初めて見る楽器もあったようで、楽器の紹介だけでも、食い入るように見ていました。手拍子でリズムをとりながら、オーケストラの演奏に参加したり、運動会の定番ソング「天国と地獄」の指揮を体験したりと、最後まで子ども達を引き付ける公演でした。この様子は九州テレビでも紹介されます。期日等がわかりましたら「マチコミ」でお知らせします。



PTA 児童文化部の皆様のご協力ありがとうございました。

前回の学校だよりでも紹介しましたが、PTA 児童文化部の皆様のご尽力により、子ども達の手形をつなげて、図書室へ掲示していただきました。図書室がパッと華やいて見えます。たくさんの手形の中から、自分の手形を探している子もいました。改めて感謝いたします。ありがとうございました。



インフルエンザの猛威

夏休み明けから季節外れのインフルエンザが流行っています。9月に入り、嬉野小学校では2クラスの学級閉鎖をしました。インフルエンザは冬に流行るものという考えがありますが、コロナ禍を経験し、各個人の免疫力が低下していることもインフルエンザ流行の一つの要因だそうです。感染対策としては、今までの対策と同様にマスク着用、換気、手洗い、手指消毒等を徹底することが大切です。今度の土日でインフルエンザを封鎖できればと思います。ご協力をお願いします。

9月の主な行事について※変更もあります

- 9月11日(月) 集団下校(青パト紹介)
- 12日(火) フッ化物洗口
- 13日~15日 6年シンガター1回目
- 13日(水) 5, 6年スケッチ指導1回目
- 14日~15日 嬉野中職場体験学習
- 14日(木) 5年夢の教室
- 15日(金) いずみ子ども会1回目
- 19日~29日 学期末特別校時全校5時間
- 21日(木) 1~3年生英会話/国語タイム
- 21日~29日 秋の交通安全街頭指導 PTA
- 25日(月) いずみ子ども会2回目
- 26日(火) フッ化物洗口
- 27日~29日 6年シンガター2回目
- 28日(木) 5, 6年スケッチ指導2回目、PTA 運営委員会

昭和50年度の学校行事

昭和の時代は、遠足…うむっ！本当に(遠く足をつかって…)大野原高原まで10キロ以上の道のりを歩いて遠足に行っていました。遠足の前日は、近所のお店に行って、お菓子を100円まで買って、リュックに詰めてウキウキ気分で眠れなかった人もいたようです。到着してからのお弁当が美味しかったのを覚えています。

大野原遠足

